

【FLUX ユーザーマニュアル】

1 基本情報	-----2
1.1 はじめに	-----2
1.2 FLUX の概要	-----2
1.3 適合性	-----2
1.4 保証条件	-----2
1.5 サービスと修理	-----2
2 安全にご使用頂くために	-----3
2.1 記号について	-----3
2.2 一般的な安全上の注意	-----3
3 ご使用までの準備	-----5
4 調整と適応の可能性	-----6
4.1 グラブレードの高さと深さの調整	-----6
4.2 ストレートハンドル	-----6
4.3 ユニバーサルハンドル	-----6
4.4 後輪逆転防止装置	-----7
4.5 本体の折りたたみ	-----7
5 アクセサリー	-----8
5.1 前腕サポートとハンドル	-----8
5.2 バンパーホイール（ドアローラー）	-----8
5.3 摩擦ブレーキ	-----8
5.4 ハンドブレーキ	-----9
5.5 転倒防止バー	-----9
5.6 シート	-----9
5.7 ヒップサポート調整機構付	-----10
5.8 キャリア	-----10
5.9 荷物カゴ	-----10
5.10 前輪スイングロック（直進固定機構）	-----10
6 メンテナンス	-----11
7 テクニカルデータ	-----11

1 基本情報

1.1 はじめに

FLUXをお選び頂きありがとうございます。この製品はより安全により使い易くご使用者の能力を最大限に引き出す歩行器です。

このユーザーガイドを必ずお読み頂きよくご理解頂いた上で内容に沿ってご使用ください。ご不明点がある場合、または製品に問題がある場合は販売店もしくは代理店にお問い合わせください。ユーザーガイドに記載されている内容は予告なしに変更する可能性があります。

FLUXが皆様の期待に応えられることを願っています。

1.2 FLUXの概要

FLUXは逆方向で使用されるいわゆる「後方支持歩行器」です。これにより前輪の自由度が提供されます。FLUXはご使用者が上肢の機能と必要なサポートを活用することにより、障害のある下肢を支援し歩行を実現するのに有効です。歩行に伴う一連の動きの学習を支援します。

運動器系の障害や運動失調を伴う疾患をお持ちの方の歩行訓練、怪我を負った方の歩行訓練にも適応されます。このデザインの歩行器は立位時や歩行時の直立姿勢を促進しており、より自然な動きやバランス感覚の学習をおこなうため歩行能力を大幅に挙げていくことに期待ができます。

1.3 適合性

HOGGI®GmbHは、FLUX歩行補助具が93/42 / EECガイドラインの要件に準拠していることを唯一の責任を持つメーカーとして宣言しています。

1.4 保証条件

保証は、製品が指定された条件に従って推奨事項を厳守されており、意図された目的のために使用された場合にのみ適用されます。これが厳守されていない場合、メーカー、代理店、販売店は一切の責任を負いません。

1.5 サービスと修理

FLUXのサービスと修理は、認定されたHOGGI代理店のみが行ってください。問題が発生した場合はFLUXを提供した販売店もしくは代理店にお問い合わせください。修理の際に使用する部品についてはHOGGIスペアパーツのみに適合します。

調整と修理のサービスには次の工具が必要です。



六角レンチ サイズ：4 mm、5 mm、6 mm

スパナ サイズ：8 mm、10 mm、19 mm

プラスドライバー サイズ：2

2 安全にご使用頂くために

2.1 記号について



危険！

事故や怪我の危険の可能性に関する警告。潜在的な技術的損傷の警告。



インフォメーション

製品の使用について。



インフォメーション

サービス担当者向け。



危険！

屋内使用専用の製品部品。



危険！

監督下でのみ使用してください。



注意！

使用前にマニュアルをお読みください。

2.2 一般的な安全上の注意



【ご使用前にマニュアルを必ずお読みください！】

ご使用前に製品の取り扱いと機能を十分にご理解ください。

このマニュアルの指示に従わない場合、ご使用者の安全性に影響を与える可能性があります。このマニュアルでは予測されるすべての状況や危険を網羅できるわけではありません。製品の機能だけではなく、ご使用者や介助者、監督者の注意が必要です。製品とその付属品を使用する人はすべての内容と指示を理解し、製品とその付属品を使用するすべての人に説明する必要があります。

ご不明点や質問事項がございます場合は販売店もしくは代理店にお問い合わせください。



【注意！】

製品は、平らな地面でのみ使用できます。



【注意！】

FLUX は屋内および監視下でのみ使用できます。

オプションの「ホイールロック付きブレーキ」が取り付けられている場合、FLUX サイズ 4 は屋外で使用できます。



【危険！】

FLUX を折りたたむときは、特に折りたたみ機構以外の部品をつかまないでください。手などを挟み込む危険があります。



【危険！】

各モデルの最大荷重に注意してください（テクニカルデータを参照）！



【危険！】

収納バスケットとキャリアの最大積載量は 5 kg です。



【危険！】

重い荷物や他の重りを取り付けると安定性に影響を与える場合があります。



【危険！】

グリップバーは最大調整高さの領域を超えて調整を行うことはできません。



【危険！】

最大荷重を必ず守ってください。



【危険！】

高さを調整するたびにグラブレールの奥行を確認してください。調整をしないと前方に傾く危険があります。



【危険！】

前腕サポートとハンドルはグラブレールの外側に超えて調整しないでください。転倒の危険があります。



【危険！】

お子様が歩行器から過度に傾かないようにしてください。重心のずれにより FLUX ごと転倒する危険があります。



【危険！】

グラブレール、フレーム、キャリアには、もたれたり、座面として使用したり、上に乗ったりしないでください。転倒の危険があります。



【危険！】

FLUX を直射日光やその他の熱源（オーブン、ラジエーター、サウナなど）にさらさないでください。フレーム部品とハンドルグリップが熱くなり、火傷の原因になることがあります。



【危険！】

梱包材は子供から遠ざけてください。プラスチック包装は窒息の危険があります。



【情報！】

標準的な家庭用洗剤のみを使用して、すべてのフレームコンポーネントとプラスチック部品を清掃します。



【情報！】

FLUX の最大幅に注意してください（ドアとのクリアランス）。
製品に添付されているテクニカルデータを参照してください。



【情報！】

欠陥や破損が明らかになった場合は、販売店または代理店に連絡してください。



【情報！】

FLUX の設定を変更するときは、緩んだネジをしっかりと締め直してください。

3 ご使用までの準備

パッケージには次の部品が含まれています。必ず内容をご確認ください

- ・ベースフレーム
- ・グラブレール
- ・アクセサリ

輸送の安全品目と梱包材を慎重に取り外します。



次の方法で、FLUX 歩行補助器具を組み立てます。

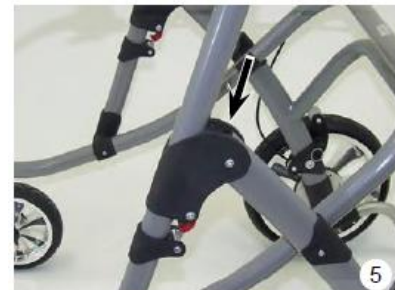
(サイズ1-3の場合)

- ・前輪側のベースフレーム (2) をつかみ、図のように基本フレームを展開します。
- ・折りたたみレバー (3) を押してロックピンをはめます。



(サイズ4の場合)

- ・前輪側のベースフレーム (4) をつかみ、図のように基本フレームを展開します。
- ・赤色の安全フックがカチッと音がしてロックされるまでスライダー (5) を押し下げます。



- ・図のようにグラブレールを展開します (6)。
- ・クランプレバー (9) を開き、グラブレールを展開されたベースフレームに入れます (7)。
- ・グラブレールをフレームに挿入するときにスナップボタン (プルストップ) を押します (8)。左右のグラブレールをできるだけ均等にフレームに挿入します。



【危険！】 スナップボタン (プルストップ) はグラブレールの最大高さを決定します。この領域を超えて調整することはできません。

- ・グラブレールを希望の高さまでスライドさせ、ベースフレームの両側にあるクランプレバー (9) を閉じます。





【危険！】

最大荷重容量に対応しているか、十分にクランプレバーが固定されているか確認します。(7 テクニカルデータを参照)

・クランプレバーを開いてナット (10) を調整するとベースフレームとグラブレールの固定を調整できます。



・最後に、グラブレールの奥行を左右均等に調整したのち、六角レンチを用いて両側のボルトを締めます (11)。



・FLUX サイズ 1-3：グラブレールの奥行は、グリップの前端または前腕サポートパッドがキャスターフォークの後ろに少なくとも A の長さになるように設定する必要があります。バンパーホイールを選択した場合、A の測定値から 1cm 追加する必要があります。FLUX のキャスターフォークを壁などに当てて、壁からグリップまでのスペースを測定することにより確認してください (12)。

・FLUX サイズ 4：調整の必要はありません。

Minimum length of A when using:	FLUX size 1	FLUX size 2	FLUX size 3
Grab rail standard	14 cm	17 cm	20 cm
Grab rail with universal handle	12 cm	17 cm	20 cm
Grab rail with lower arm support	14 cm	15 cm	20 cm



【危険！】高さを調整するたびにグラブレールの奥行を確認してください。調整をしないと前方に傾く危険があります。

4 調整と適応の可能性

4.1 グラブレールの高さ調整

グラブレールの高さ (13・14) と奥行 (11) は、ご使用者のニーズに合わせて調整できます。

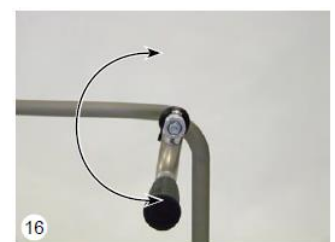


4.2 ストレートハンドル

4.3 ユニバーサルハンドル

グリップを回転させて、グリップ間の距離と高さを調整できます (15) (テクニカルデータを参照)。

グリップの調整は限定されたエリア (16) 内でのみ行えます。調整が完了したらボルトを締め直します。



【危険！】

ボルトはしっかりと締めてください。

4.4 後輪逆転防止装置

FLUX にはリバースローロック (17) が装備されており、最適なサポートを提供します。



【危険！】

適切に機能しているかを定期的にチェックしてください。摩耗したタイヤまたは損傷したタイヤは交換する必要があります。

後輪逆転防止装置を作動させないようにすることもできます。ロックピン (18) を引いて逆転防止装置を無効状態になるよう回してください。前後に動かすことができるようになります。



4.5 本体の折りたたみ

(フラックスサイズ 1-3 の場合)

折りたたむ前にロックピン (19) を引き、折りたたみレバーを両側それぞれ押し上げます。前輪側のベースフレームをつかんで持ち上げるか、後輪の上に押し下げます(20)。グラブレールを取り外して折りたたむと、よりコンパクトなサイズになります。「3 ご使用までの準備」に記載されている内容と逆の手順で進めてください。



(フラックスサイズ 4 の場合)

折りたたむ前にフレームの両側にある赤い安全フック (21) の上部をスライダのロックが解除されるまで押し上げます。グラブレールをつかみ (22)、持ち上げるか、後輪に傾けると前部フレームが折り畳まれます。グラブレールを取り外して折りたたむと、よりコンパクトなサイズになります。



「3 ご使用までの準備」に記載されている内容と逆の手順で進めてください。



【危険！】折りたたむ際、上記以外の部分、特に折り畳み機構で手を挟み込む危険がありますので注意してください。

5 アクセサリー

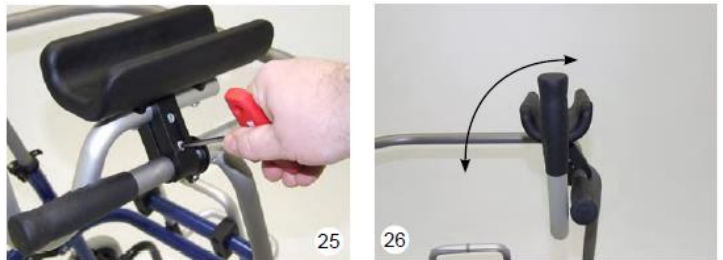
アクセサリ取り付けに関する以下の注意事項は参考用です。必ず販売店、代理店の技術者に取り付けをおこなってもらってください。

5.1 前腕サポートとハンドル

前腕サポートとハンドル (23-26) は、腕を伸ばして自分自身を支えることができず、前腕サポートを使用の方が安全だと感じるユーザー向けに設計されています。

前腕サポートとグリップの高さはそれぞれグラブレードと一緒に調整できます。

前腕サポートは 3 つの位置から選択してハンドルに接続できます (24)。前腕サポートとグリップの間の距離はご使用者の姿勢に合わせて調整する必要があります。



クランプブラケット (25) にて前腕サポートとハンドルを調整できます。グリップの調整は限定されたエリア (26) 内でのみ行えます。調整が完了したらボルトを締め直します。



【危険！】前腕サポートとハンドルはグラブレードの外側に超えて調整しないでください。転倒の危険があります。緩んだネジはしっかりと締め直してください。

5.2 バンパーホイール (ドアローラー)

バンパーホイール (27) は家具やドアの通路を保護し、ご使用者が障害物に引っかけると危険性を最小限に抑えます。



5.3 摩擦ブレーキ

摩擦ブレーキ (28) を使用して FLUX の速度を制御できます。

ハブの圧力を変更することによりタイヤの回転速度を調整します。内部の止めネジ (29) を緩めたり締めたりすることで変更できます。



5.4 ハンドブレーキ

ご使用者自身でブレーキの制御と FLUX の安全な駐車をを行うことができます。ブレーキをロックするには、ブレーキハンドル (30) を完全に引き、赤色のストッパーを人差し指で噛み合わせます。ストッパーを解除するときは、ブレーキハンドルを少し引き出して赤色のストッパーを外します。



(サイズ 1-3 の場合)

ブレーキ機能が不十分な場合は、調整ネジ (31) でそれぞれのブレーキケーブルを再調整します。



(サイズ 4 の場合)

各ブレーキハウジング (32) の出口でクランク付き止めネジがブレーキケーブルを後輪のタイヤから引き離します。カウンターナットを緩めてブレーキのテンションを調整できます。カウンターナットを再度しっかりと締め、止めネジのクランクがタイヤから離れてリアフレームに向かって見えることを確認します。



5.5 転倒防止バー

転倒防止バー (33) は、後方への転倒に対する安定性を高めます。転倒防止バーはホルダーに挿入し、スナップボタンで回転しないように固定されます。

【危険！】

スナップボタンが完全に固定されていることを確認してください。転倒防止バーを強く押してスナップボタンがしっかりと固定されていることを確認します。



5.6 シート

シートは FLUX の使用中に時々休むことができるシンプルで実用的な補助シートとして設計されています。チューブアーム位置を設定 (34) することでシートを他のフレームサイズに移行できます。

シートは、クランプブラケットセットによってフロントフレームの上部に取り付けられています。(35)

シートは歩行の妨げにならないよう簡単に跳ね上げることができます (36)。緩んだネジはしっかりと締めて直してください。



5.7 ヒップサポート 調整機構付

ヒップサポート (37) を使用することにより安定した歩行が可能です。サポートパッドの幅・角度の調整が可能です。特に狭くする必要がある場合はセンターパッドを取り外してください。

クランプブラケットを調整することによりヒップサポートをさまざまな位置・高さ・角度に調整できます。

緩んだネジはしっかりと締めて直してください。



5.8 キャリア

キャリア (40) は、シート (36) と同じ方法でフレーム上部に取り付けられ、取り付けられたシートとともに使用できます。



【危険！】 キャリアを取り付ける場合は必ず転倒防止バーを使用してください。後方に転倒する危険があります。



5.9 荷物カゴ

荷物カゴは、4つのベルクロストラップ (42-43) でキャリアに取り付けられます。

マジックテープのストラップの位置はキャリアのサイズによって異なります。



【危険！】 荷物カゴは必ずキャリアへ取り付けてください。荷物カゴとキャリアの最大積載量は 5 kg です。



5.10 前輪スイングロック (直進固定機構)

前輪スイングロック (45) を使用することにより前輪の直進／回転の切り替えが可能です。

前輪を直進にロックするには、ロックピンを 90° 回転させてキャスターフォークの穴に固定します。

前輪を回転させるには、ロックピンを引き 90° 回転させて常時開放しておきます。



6 メンテナンス

FLUXはCE承認済みです。これによりメーカーは、この製品が全体として93/42/EECガイドラインの要件に準拠することを保証します。FLUXは使用する前に正しい機能を確認する必要があります。次の表にリストされているメンテナンスの項目は一定期間ごとにユーザー自身が確認する必要があります。メンテナンス実行しない場合、保証が無効になる可能性があります。

欠陥や破損が明らかになった場合は、販売店または代理店に連絡してください。

チェック項目	毎日	1週間ごと	1か月ごと
ブレーキおよび後輪逆転防止装置の機能テスト	○		
ボルトの固定		○	
ホイールやベアリングなどの摩耗部品の目視検査			○
ベアリングの汚れ			○

【情報】

クリーニングとメンテナンスの手順

- 中性洗剤のみを使用して、すべてのフレームコンポーネントとプラスチック部品を清掃します。
- ほとんどの場合、湿った布で拭くだけで十分です。
- FLUXを海水で使用しないでください。
- 砂やその他の粒子がホイールベアリングを損傷しないようにしてください。

7 テクニカルデータ

		サイズ1	サイズ2	サイズ3	サイズ4
ストレートハンドル	グリップ高さ	48-61	57-81	69-87	82-102
	グリップ幅	41	46	51	51
ユニバーサルハンドル	グリップ高さ	43-68	51-88	62-94	75-102
	グリップ幅	29-41	34-46	39-51	39-51
前腕サポート付ハンドル	グリップ高さ	48-69	57-89	69-95	82-110
	グリップ距離	29-41	34-46	39-51	39-51
フレーム	全長	65	81	88	91
	全幅	64	69	74	78
	耐荷重	60kg	75kg	75kg	100kg
	前輪/後輪径	15/20	15/20	15/20	20/30
	シート高さ	37	44	54	58
	重量	6.5kg	6.8kg	7.1kg	9kg
	回転直径(アクセサリ非装備)	92	106	120	175

*全長：アンチチップ付きの全長+10 cm、バンパーホイール付き+1 cm

**全幅：バンパーホイールの合計幅+2 cm

Manufacturer:

HOGGI GmbH
Eulerstrasse 27
56235 Ransbach-Baumbach
GERMANY

Fon: (+49) 26 23 / 92 499-0 · Fax: (+49) 26 23 / 92 499-99
e-mail: info@hoggi.de · Internet: <http://www.hoggi.de>

株式会社 **松本義肢製作所**

しあわせをかたちにする人と技術の会社です

